

研修会ご案内 『拡張版コンテイナー・テクニックを学ぶ』

研修会『拡張版コンテイナー・テクニックを学ぶ』のご案内をさせていただきます。

「三重の包み込み」「包み込みエクササイズ」「コンテイナー・テクニック」と呼ばれているスキルは、精神分析の概念に端を発しており、天才催眠療法家であるミルトン・エリクソン博士が最初に技法化したと言われています。EMDR トレーニングにおいては不完全なセッションの終了手段の一つとして（旧マニュアル）、あるいは準備段階のオプションの一つとして（新 Weekend1 マニュアル）、紹介されていますが、手続きについて詳細な説明はありません。

福井義一先生は、多くの重篤なトラウマ関連障害を抱えるクライアントとの臨床経験やご研究による知見の集大成として、『拡張版コンテイナー・テクニック (Extended Container Technique)』を開発し、その実施マニュアルを作成されました。これは、トラウマ・ケアの段階的アプローチの準備段階で、クライアントの安定化を主たる目的として開発されていますが、トラウマの処理段階でも応用が可能です。クライアントがこれを習得すれば、症状が緩和されて、日常生活のコントロールが容易になり、その結果クライアントのキャパシティが拡大して、トラウマ処理への準備が整うことにつながります。

私が最初にこのスキルを習ったときには「簡単だな」と思ったのを記憶しています。ところが、実際に臨床で使ってみると、複雑なトラウマ関連障害のあるクライアントには「イメージができない」「大切に包み込むことを何度説明しても理解してもらえない」「最後まで集中できない」などの反応があり、トラウマ・ケアの最初の一步だというのに途方に暮れてしまうことが多くありました。手順が簡単だからといって、臨床で簡単に使えるわけではないということを身に染みて体験し、このスキルの手続きに秘められた意図を十分に理解することが、まず安定化をしなければならぬ複雑なトラウマ関連障害のクライアントのトラウマ・ケアにとってとても重要だと考え、福井先生にお願いして、標記の研修会を開催することといたしました。

トラウマ・ケアの初心者にとっては、研修翌日から使えるように習得する機会に、これまで学んだことがある方にとっては、さらなるブラッシュアップの機会にしたいと思います。

是非、お時間を作っていただきご参加いただければ幸いです。

内 容：『拡張版コンテイナー・テクニック』について基本的な概念を学び、実習を通して理解を深めます。

講 師：福井 義一 先生（甲南大学）

日 時：2021年8月22日(日)10:00～17:00頃（休憩含む）受付開始時間は後日お知らせします。

場 所：オンライン

参加費：18,000円（院生 12,000円）

参加資格：医師や看護師、臨床心理士、公認心理師やそれに準ずる資格をお持ちの方と、臨床心理士や公認心理師など対人援助職のトレーニング課程にある院生で、かつ講師が参加を認めた方といたします。

申込方法：フジタ臨床心理オフィスのホームページ「<http://gifu-f.info>」上の、「専門家のための研修会申込フォーム」からお申し込みください。希望研修会欄に「8月22日研修会」とご記入ください。

2週間以内に、参加の可否と、その後のお手続きのご案内をさせていただきます。

臨床心理士ポイント申請を予定していますので、臨床心理士の方は、ポイントが必要な方もそうではない方も恐れ入りますが臨床心理士番号を記入してください。

申込締切：2021年7月31日 ※オンライン開催枠を超えた場合はその時点で締め切らせていただきます。

その他：参加証は、後日全員にPDFで送らせていただきます。

紙ベースをご希望の方はお申し出ください。（恐れ入りますが実費を頂戴します）

主 催：フジタ臨床心理オフィス（代表カウンセラー：藤田 查織）

後 援：一般社団法人 Ego State Therapy Japan

※今回は一般社団法人 Ego State Therapy Japan 様のご後援をいただいておりますが窓口は藤田だけです。
ご不明な点は、藤田 fujita@gifu-f.info へお願いします。

ご案内は以上です。ご参加お待ちしております。
フジタ臨床心理オフィス 藤田 查織

